

公 示 用

令和6年度

設 計 書

役務名 伏 古 川 融 雪 管 清 掃 業 務

札幌市下水道河川局事業推進部創成川水処理センター

役務名

伏古川融雪管清掃業務

業務委託費 _____ 円

一金 内訳	管内調査業務	_____ 円
	人力清掃業務	_____ 円
	機械清掃業務単価	_____ 円 / t
	土砂運搬業務単価	_____ 円 / t
	産業廃棄物運搬業務	_____ 円
	安全対策	_____ 円
	管内調査業務	_____ 1 式
	人力清掃業務	_____ 1 式 (対象面積6,970㎡)
	機械清掃業務予定量	_____ 237 t
	土砂運搬業務予定回数	_____ 237 t
	産業廃棄物運搬業務	_____ 1 式
	安全対策	_____ 1 式
	業務価格	_____ 円
	消費税等相当額	_____ 円

業務説明

1 業務の概要

本業務は、札幌市の雪対策事業の一環として使用する伏古川融雪管の運転に伴い、清掃作業及び融雪作業によって発生した土砂・その他の廃棄物の収集運搬業務を行なうものである。また、融雪管使用後に管内の土砂等の分布・堆積状況の調査を行なうものである。

2 履行期間

- 契約締結日から令和7年3月31日まで
 契約書に示す着手の日から _____ 日以内
 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日から平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日まで

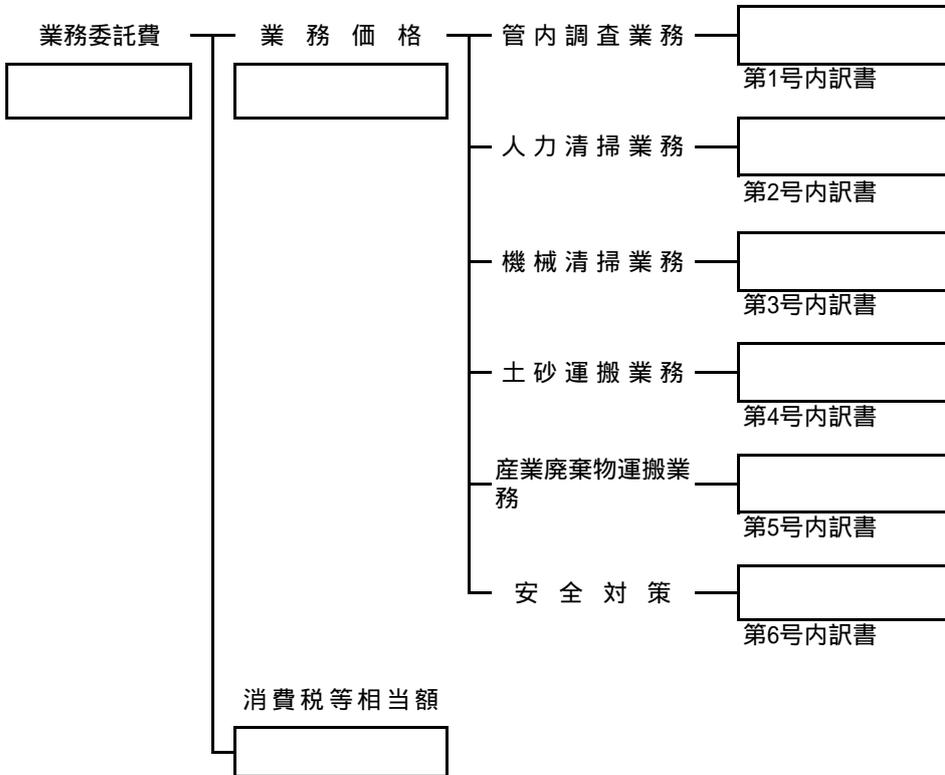
3 仕様書

- 別添共通仕様書及び特記仕様書による。
 別添仕様書による。

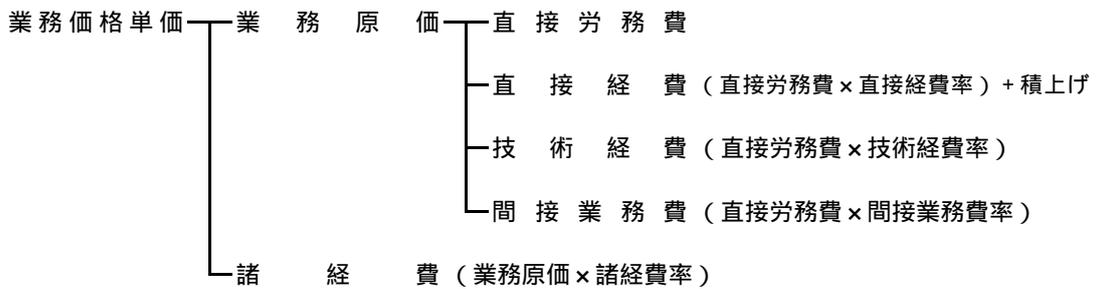
業務委託費総括表

(役務名) 伏古川融雪管清掃業務

— 金 円



各業務価格単価



)

第 1 号

管内調査業務

内訳書

一金 _____ 円

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
管内調査業務		式	1			第1号調書
計						
再 計						

第 2 号

人力清掃業務

内訳書

一金 _____ 円

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
人力清掃業務	クレーン付トラック(2.9t吊-4t)	式	1			第2号調書
計						
再 計						

(委託設計書 様式4-1)

第 3 号

機械清掃業務

内訳書

一金 _____ 円

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
機械清掃業務	特殊強力吸引車	t	237			第3号調書
計						

第 4 号

土砂運搬業務

内訳書

一金 _____ 円

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土砂運搬業務	強力吸引車 (人力8t)	t	237			第4号調書
計						

(委託設計書 様式4-1)

第 5 号 産業廃棄物運搬業務 内訳書

一金 _____ 円

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
産業廃棄物運搬業務	2tトラック	式	1			第5号調書
計						
再 計						

第 6 号 安全対策 内訳書

一金 _____ 円

名 称	形 質	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
安全対策		式	1			第6号調書
計						
再 計						

(委託設計書 様式4-1)

単 価 算 出 調 書

伏古川融雪管清掃業務

第 2 号		調 書		金 額	摘 要
名 称	積 算	計 算			
人力清掃	直接労務費			円	
		土木一般世話役	× 人工		
	=		円 × 0.5人		
	=		円		
		特殊作業員	× 人工		
	=		円 × 0.5人		
	=		円		
		普通作業員	× 人工		
	=		円 × 26.8人		
	=		円		
	直接労務費計 =		円		
	直接労務費に 係る経費	=	直接労務費 × 経費率		
	=		円 ×		
	=		円		
	積み上げ(がら搬出)				
	クレーン付トラック(2.9t吊 4t)				
	機械運転費	=	運転費単価 × 時間		
	=		円/h × h		
	=		円		
	機械運転費に 係る経費	=	機械運転費 × 経費率		
	=		円 ×		
	=		円		
	業務価格単価 =	直接労務費 + 直接労務費に係る経費 + 機械運転費 + 機械運転費に係る経費			
	=		円		
	再 計 =		円		

単 価 算 出 調 書

伏古川融雪管清掃業務

第 3 号		調 書		金 額	摘 要
名 称	積 算 計 算				
機械清掃	直接労務費			円/t	
		土木一般世話役 × 人工			
	=	円 × 0.09人/t			
	=	円/t			
		特殊作業員 × 人工			
	=	円 × 0.27人/t			
	=	円/t			
		運転手(特殊) × 人工			
	=	円 × 0.09人/t			
	=	円/t			
		普通作業員 × 人工			
	=	円 × 0.21人/t			
	=	円/t			
	直接労務費計 =		円/t		
	直接労務費に係る経費	= 直接労務費 × 経費率			
	=	円/t ×			
	=	円/t			
	積み上げ(特殊強力吸引車8t)				
	機械損料	= 円/日 ÷ t/日			
	=	円/t			
	燃料費	= 円/l l /t			
	=	円/t			
	積み上げ計 =		円/t		
	積み上げに係る経費	= 積み上げ × 経費率			
	=	円/t ×			
	=	円/t			
	業務価格単価 = 直接労務費 + 直接労務費に係る経費 + 積み上げ + 積み上げに係る経費				
	=	円/t			
	再 計 =		円/t		

